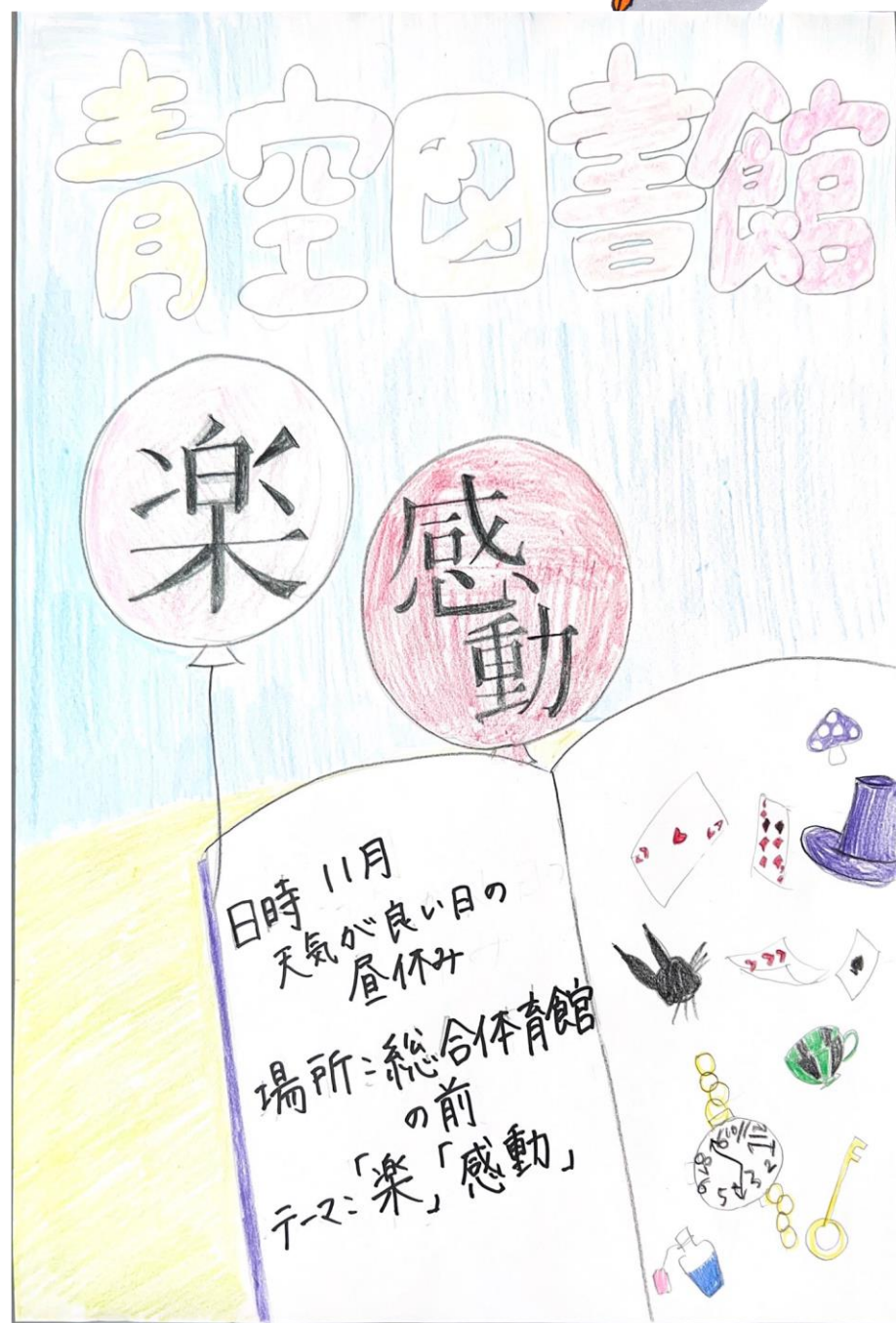




<読書週間 (10/27~11/9) がスタート!!>

図書委員さん作成の「青空図書館」ポスター



「朝読（昼読）してみませんか？」

本を読んでみませんか？ 読書には、認知症予防、記憶力アップ、想像力を鍛えるなど、動画にはないよさがいっぱいあります。友達とのおしゃべりも大切ですが、今気になっている本を、10分読んでみてください。毎日読めば、1週間ですぐに読んでいるはず。そして、読み切った時の「体験」は一生ものです。!(^_^) 朝忙しいようなら、お昼休みに図書館にきて、本を読んでみることを（昼読）をおすすめします。すでに、たくさんの人が「昼読」始めていますよ!(^_^)!

「青空図書館」を開催します！

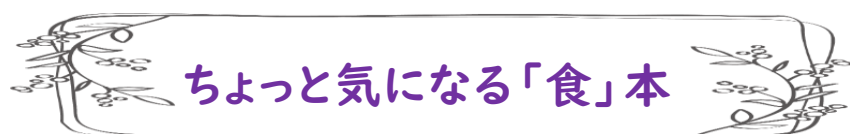
図書委員会主催による、拡大図書委員会「青空図書館」を開催します。1年生図書委員さんが「楽」「感動」というテーマで本を選んでくれました。読書にピッタリな音楽を聴きながら、本を手にとってみませんか？ 来館者全員に手づくり菓子をプレゼントします。

日時 11月13日(月)14日(火)15日(水) のいずれか1日の
晴天の昼休み 12時45分から13時20分

場所 総合体育館前の広場にて

「食欲の秋」ちょっと気になる「食」本を紹介します!(^_^)!

「食」の科学（「一晩おいたカレーはなぜおいしいのか」）、小説（「まずはこれ食べて」）、写真集（「世界の朝ごはん」）を紹介します。特に今回の本は、表紙を見ただけで、お腹がすく本を選んでみました。どれもおいしそうでしょ!!



「一晩置いたカレーはなぜおいしいのか」

稲垣栄洋 著 新潮社

この本は、身の回りの食材のこれまであまり知られていなかった秘密が紹介されています。表題の「一晩置いたカレーはなぜおいしいのか」はある野菜が関係していた。メロンの網目はどうしてできるのか？ピーマンの苦みをなくす方法は？など、身近な料理や食材と科学を融合させた話題作です。最初から読まなくても、好きな所だけ読んでも楽しめる本です。

「まずはこれ食べて」 原田ひ香 著 双葉社

学生時代の友人たちで立ち上げたベンチャー企業「ぐらんま」に家政婦の寛さんが来ることになりました。掃除、洗濯、食事を完璧にこなす寛さんの存在は、ぎくしゃくしていた彼らの日常を少しずつ変えていきます。寛さんの食事を食べると、かくしていた心と向き合って、本音をぼろり。そんな寛さんにも、人には簡単には言えない事情があります。原田さんの小説には、おいそうな料理がいっぱいでてきます。「食べる事は生きる事」を実感できる素敵な小説です。



「世界の朝ごはん 66カ国の伝統メニュー」

パイ・インターナショナル

朝ご飯を食べていますか？ 左の写真は、フランスの朝ご飯。クロワッサンと温かい飲み物とジュースのセット。平日は、簡単にすませても、休日には家族や友人とゆっくり朝食を楽しむそうです。朝ごはんは、その国の文化や歴史がつまっています。この本には、66カ国、167種類の定番朝食が全ページカラーで紹介されています。どれも、本当においしそう。私が今、気になっているのは、エジプトのターメイヤというそら豆のコロッケが挟まったピタパンです。(135p)

